

# ソーシャルメディアに対する考え方

ツイッターやフェイスブック、インスタグラムに代表されるソーシャルメディアは、非常に便利なサービスである反面、使い方を誤ると思わぬトラブルに巻き込まれることや、知らないうちに被害者や加害者になる可能性があります。

以下にソーシャルメディアを使用する場合の学校としての基本的な考え方を示します。くれぐれもご家庭でよく話し合い、ご家庭のルールに基づいて、安全で適切に使用してください。

## ソーシャルメディアポリシー

### 1、ソーシャルメディアは保護者の方とよく相談した上で使用しましょう

生徒のソーシャルメディアの利用は自己責任です。また、携帯電話・スマートフォンの契約者は保護者です。「持たせる」、「使わせる」、「家庭で作ったルールを守らせる」、「(法律により)フィルタリングの利用」は保護者の責任であることをご理解ください。

### 2、一度発信した情報は全世界に公開され、完全に削除することはできません

あなたが書き込んだ内容は、この瞬間にも誰かにコピーされているかも知れません。公開範囲を限定してもその危険性があります。そのことを理解し、覚悟を持って利用してください。

### 3、個人情報に関する書き込みはやめましょう

学校名、個人名、住所、電話番号、メールアドレス、あだ名など個人が限定できる情報を書き込んではいけません。制服やユニフォームを着用した写真、自宅周辺の写真、無断で撮影した他人の写真なども掲載してはいけません。安易な気持ちでしてしまったこと(書き込みや写真の掲載など)が将来の不利益(進学・就職など)になる恐れもあります。また、他者をソーシャルメディアに掲載するということは、他者をインターネット上の危険にさらしてしまう可能性がある、ということをも十分に理解することが必要です。

### 4、学校の名誉や誰かを傷つける行為をしてはいけません

学校の名誉や、誰かを傷つける・困らせる書き込みをしてはいけません。学校はその行為を許しません。

### 5、ソーシャルメディア上で知り合った人とのコミュニケーションに気を付けましょう

ソーシャルメディア上のやりとりは素顔や表情が見えません。「なりすまし」であなたに近づいてくる人もおり、中には命を脅かされる危険に遭遇した中高生もいます。SNS上で知り合った人とコミュニケーションをとる際は、現実世界よりも慎重に判断しましょう。

### 6、法律を守りましょう

現実世界でやってはいけないことは、ソーシャルメディア上でも同様です。他者の基本的人権、肖像権、プライバシー権などを侵害することのないようにしましょう。差別的な内容を書くことや他人の私生活を暴露するなどの行為をしてはいけません。

### 7、困ったときは信頼できる大人に相談しましょう

ソーシャルメディアの利用に関して困ったことや不安なことがあったら、直ぐに保護者、先生、信頼できる大人に相談しましょう。決して一人で悩まないでください。